

市報 2.10 ひたちなか

2025
No.724

- 特集 地域の力を、介護の現場へ。
- 2 地域の力が介護の現場を変える
- 3 介護助手養成講座「ちいすけ」
- 4 みんな笑顔 介護の現場
- 5 魅力溢れる 介護の仕事
- 6 第72回勝田全国マラソン大会結果
- 7 ほしいも品評会結果、ホームスタート ほか
- 8 水戸ホーリーホック PR 大使決定 ほか
- 9-11 暮らしの情報面
- 12 ひたちなかの市民力 夢輝く子どもたち

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号



特集
地域の力を、
介護の現場へ。

中庭を散歩しながら、おしゃべりを楽しむ利用者と介護職員（特別養護老人ホーム いくり苑）

地域の力を、介護の現場へ。

ひたちなか市の65歳以上の高齢者人口41,586人。
 高齢化率26.92%。*令和7年1月末時点
 高齢者人口がピークを迎える2040年には、
 高齢化率が35%になると推測されています。
 高齢化に伴う介護サービス需要の増加により、
 介護人材不足が全国的に課題となっている中、
 「地域の力」が介護現場に変化をもたらしています。

介護サービスを利用する人や家族が住む
「地域」

介護サービスを提供する事業所がある
「地域」

介護職員や介護助手が働いている
「地域」

同じ地域で、さまざまな立場や思いで
介護に向き合う人たちに、話を聞きました。

高齢化と介護人材不足

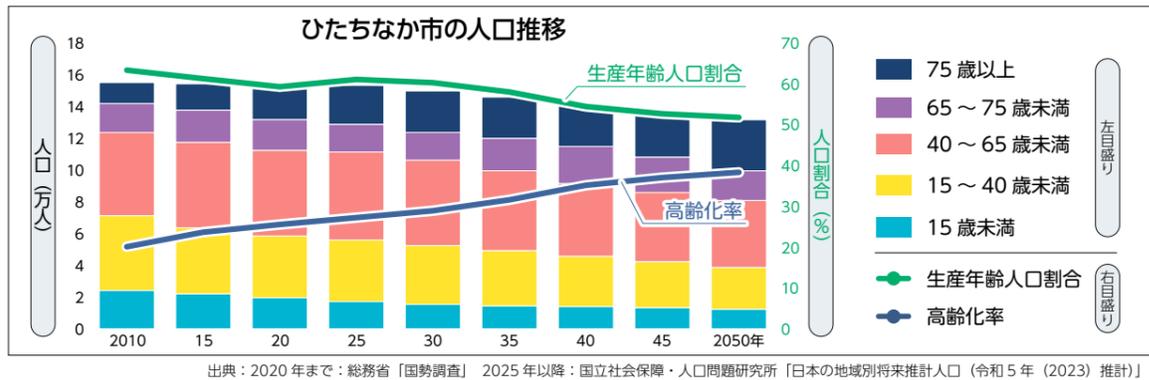
令和6年8月、茨城県は、2026年度に3,841人、2040年度に約12,000人の介護職員が不足するとの推計を公表。2040年に65歳以上の高齢者数が90万人超のピークを迎えることで、介護サービスの需要は増え、人材不足は厳しさを増すと見込まれています。

令和5年8月に市内事業所を対象に実施した「介護人材実態調査」では、人材不足を感じている事業所が7割以上あることがわかりました。また、市内事業所の従事者年齢層は、50歳以上の職員が約半数を占め、介護職員の高齢化が進んでいることに加え、人材定着率も低く、離職に伴う人材確保に苦慮しています。

ひたちなか市の取り組み

人材不足の介護現場では、介護職員が利用者に直接触れる移動、排泄、食事等の介助といった直接的な介護業務に集中できる環境を整備するとともに、食事の準備や片付け、清掃などの間接的な業務は「介護助手」を活用することで、業務内容の明確化と役割分担を行い、ケアの質の向上を図るという動きが全国的に始まっています。

市では、令和6年3月に「第9期介護保険事業計画」を策定。元気なシニア世代や子育てを終えた世代など、幅広い地域の方々から介護助手を担っていただくための人材育成に取り組んでいます。



令和6年度に3回開催した介護助手養成講座には、64人が参加。その後、介護助手として4人が事業所等へ就労し、1人がボランティアとして活躍しています。また、介護職員向けに開催した研修会には、24事業所が参加し、個人のスキルアップや離職防止などに取り組んでいます。

INTERVIEW



ひたちなか市介護サービス事業者連絡協議会
伊藤 浩一 会長

介護現場に横のつながりを

市介護サービス事業者連絡協議会には、市内の介護事業所だけでなく、介護に関わるさまざまな業態の方々も参加しています。目の前のお客様に介護サービスを提供し続ける日々の中で、事業所間のつながりをつくるのが難しい状況でした。しかし、人材不足など業界全体の課題に向き合い、サービスや働き方の改善を考えたとき、事業所単体では限界があります。市内の事業所同士で連携し、それぞれの強みを活かしながらサービスを提供した方が、事業所はもちろんです。市民の皆さんに有意義だと考え、協議会が先頭に立ち、事業所間のつながりづくりを意識した取り組みを行ってきました。

事業所に求められる変化

介護現場のあり方が時代とともに変化していく中で、私たち事業所は、今までの働き方や介護のやり方が正しいのか、常に問い続けなければなりません。介護職員が減っているのであれば、業務の切り分けを行い、介護職員を専門業務に特化させ、食事準備や清掃などの間接的な業務

は、得意とする介護助手にお願いするなど、効率化を図る必要があると思います。

地域共生社会に向けて

事業所および職員の連携強化やスキルアップを目指すことに加え、介護事業所が積極的に地域に出で、講座などの形で介護の知識を広げるとともに、家族の介護をしている方々や認知症の方々が地域で生活していける、助け合える社会を支えていくことも、私たち介護事業所の役割です。

そうした、地域に出ていく取り組みを続ける中で、「人材不足が大きな課題になっているが、地域には元気なシニアがたくさんいる」「家族の介護や認知症の悩みを抱えている人が増えている」などのことがわかりました。そのニーズに応える取り組みが、介護助手養成講座です。家族を介護するために知りたかった知識を得ることができて、さらに得た知識をもっと働きたい、社会貢献したいという人の力を活用することで、私たちの課題である人材不足へのアプローチにもつながっていきます。

協議会として、今後も、介護の現場におけるさまざまな課題の検討と改善を、行政と一緒に取り組んでいきます。

平成23年から現職。社会福祉法人北養会理事。平成13年に介護福祉士として市内事業所に就職。

みんな笑顔 介護の現場

地域とつながりや多様な働き方への対応など、さまざまな役割が求められる介護の現場で、今どのような変化が起きているのでしょうか。時代とともに変わる、介護現場の最前線取材しました。

フロイデケアタウンひたちなか(足崎 1474-8) 地域とつながる「フロイデサポーター」

「地域に開かれた事業所」を掲げるフロイデケアタウンが、開所以来、地域住民や自治会と深めてきたつながりをもとに始まったフロイデサポーター。個人や団体に登録を行い、施設利用者の話し相手や掃除などのボランティアに協力することで、一部の施設を利用できます。



▲地域住民や施設利用者が集うエントランス

地元高校生が介護現場でボランティア

県立勝田高等学校の生徒が、老人ホームの居室清掃などのボランティア活動を定期的に行い、地域の介護現場を体験しています。



▲介護現場で活躍するフロイデサポーター



▲多くの地域住民が参加するフロイデマルシェ

地域に開かれた事業所を目指していく中で、外部の方と接する機会が増え、事業所や職員の雰囲気も明るくなり、挨拶などのコミュニケーションもより活発になりました。介護事業所が地域に出るということは、そういうことが必要だと思うんです。介護が必要になったから仕方なく通う場所ではなく、元気な時から顔なじみの関係ができていたら、利用者になったときは安心ですね。これからの介護事業所は、それが普通でなければなりません。

フロイデケアタウンの立ち上げ時、「地域の一世帯」という考えでスタートしました。事業所として地元自治会の賛助会員となり、お祭りや奉仕作業などの活動にも積極的に参加してきました。そうした活動を通して地元の皆さんに顔を知ってもらい、地域とのつながりが生まれると思っています。フロイデサポーターは、そのつながりを形にしたいと始めた事業なんです。他にも、地域の皆さんとの交流を目的とした「フロイデふれあい祭り」を毎年開催していて、約600人が参加しています。介護事業所と利用者という関係ではなく、同じ地域で生活する仲間として、自然と受け入れられる存在になりたいんです。

地域の事業所があるべき姿



志村フロイデグループ
介護部 部長 森 久紀さん

利用者から大人気の漢字クイズ



アンギ 本当にうれしい。同僚のみんなに支えられて働いています。私はもともとおばあちゃん子で、人と接することが大好きでした。介護の仕事は、人と直に接して生活を支えられるところが魅力。利用者さんの「ありがとう」の一言に、自分の仕事だれかの役に立っているんだと実感できます。

利用者の声

私が日本の文化を教えたり、インドネシアのことも知らないことを教えてもらって、お互い楽しくしゃべっています。



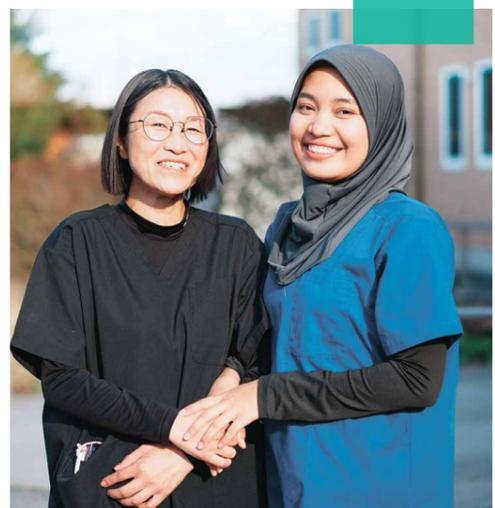
川上 きみ子さん

長野 外国人の方と働くというところで、コミュニケーションに不安を感じましたが、明るく礼儀正しいアンギさんに会って、心配はそわなくなりました(笑)。日本語もすごく上手で、**アンギ** 覚えていきます(笑)。温かく迎えてもらってうれしかった。**長野** 系列事業所にも外国人スタッフが数人います。介護業界はどこの人手不足なので、若くて元気な人が働いてくれると助かる。今後、外国人の方と一緒に働く機会が増えていくと思います。

入れる側が歩み寄りがないと、成り立たない部分があると思うんです。アンギさんだけでなく、今後また別の人と働くときは、その人に合わせた関わり方を模索する必要がある。人材不足を補える一方で、受け入れ側の負担になる部分も正直あると思うけど、多様な人に合わせて働き方などを見直していくことで、見えてくる改善点もあると思う。まずは受け入れて、それをきっかけに前向きに変化していけたらいいのかな。

サービス付き高齢者向け住宅の入居者用デイサービス施設「デイゆうなぎ」令和4年から外国人材の雇用を始め、人材不足の解消に取り組み、現在では系列事業所を含め6人の外国人材が活躍しています。介護福祉士として働く、インドネシア出身の外国人職員と施設管理者のお二人から、多様な人材と働くヒントを考えます。

デイゆうなぎ(足崎1458・148) 多様な人と働くために



地域密着型通所介護 デイゆうなぎ
管理者・介護福祉士 長野 恵美さん
介護福祉士 アンギメラニさん

魅力溢れる 介護の仕事

皆さんは介護の仕事にどんなイメージを持っていますか？
思いを持って介護の現場を働くお二人の話から、仕事の実情と、あまり知られていない介護の魅力をご紹介します。

介護福祉士として、利用者さんたちよつとした変化に気づけたときは、よかつたなつて思いますね。今日はなんだ

利用者の一番身近な存在に

「ここで見なかつたら一生後悔する」と思い、休業して自宅介護に専念しました。仕事での経験をフルに活かし、食事や運動をみっちりやって、一週間で車いすを返しました(笑)。母親の状態も良くなり、もう大丈夫かなというタイミングで再び職探しを始め、ご縁あつて今の職場でお世話になってます。

利用者の声



松崎 順子さん

生活やサービスの利用が初めてで、不安を感じていました。スタッフがいろいろな気にかけてくれるので、安心して生活しています。

介護職との出会い
49歳のとき、ハローワークで求職者支援訓練を受講したことがきっかけです。高齢の両親もいたので、どこかで役立つかもしれないと考えました。受講後は、特別養護老人ホームに就職。やるからは徹底的にやる性格なので、身体介護などを一通り経験できる環境を希望しました。その後、グループホームに移って認知症介護も経験し、リーダーを任せてもらう立場になりましたが、母親の体調が悪くなり、寝たきりに。



管理者 荻谷 玲子さん(65)
介護福祉士 11年目

住宅型有料老人ホーム ウエルネス笹野

(笹野町1-2-4)

か調子が悪そうと感じ、看護師に診てもらったら本当に具合が悪かつたこともありました。身体介護を経験してきたからこそ、全身を見てくれるわけです。利用者さんに寄り添い、毎日近くで見ている私たちができれば気づけない、特別な違和感だと思ふんです。

介護は役に立つ仕事

向き不向きがある仕事だと思ふますが、資格を持っているのに介護の仕事に就かないのはもつたないと思ふます。大変なこともありますが、その分やりがいも大きいです。私生活でも役に立つので、たくさんの人になつてほしい職業です。私は母親の介護のとき、介護の知識や技術に本当に救われました。体が丈夫であれば、定年後も働けるのもいいところ。私もこのまま元氣だつたら、75歳くらいまで働きたいかな(笑)



自宅を過ごすことが大変になつてきた方でも、支援の仕方によつて、住み慣れた家で暮らし続けることができます。例えば、一人暮らしの方で認知症や体に不自由があるケースであれば、訪問介護のスケジュール調整を行い、食事やお風呂などはデイサービスをうまく使うなど、できない部分の支援をピンポイントで入れることで、自宅での生活が成り立つ可

利用者家族の声



西澤 喜穂子さん

家族の命を救うために、介護の現場で働くことに決めました。最初は不安でしたが、スタッフのサポートのおかげで、自宅に帰ることができました。

自宅での生活を支える

「祖母の力になりたい」と強く思つたことが、介護の世界に入ったきっかけです。はじめは介護施設で働いていましたが、在宅で過ごしている方の支援をしたいと思ふようになり、居宅のケアマネジャーを志望しました。仕事はもちろんですが、介護つて、自分の親しい人の力になれる分野だと思ふます。ぼくもケアマネジャーになつて、祖母のケアプランを立てることができました。介護の知識や技術が役立つ場面つて、想像以上にたくさんあるんです。



主任介護支援専門員 関田 大輝さん(35)
ケアマネジャー 6年目

居宅介護支援事業所 いばらき会ケアプランセンター

(高場5-3-7)

地域が介護を支える
一人暮らしの方の場合、地域の力がすぐく支えになつていて、民生委員さんをはじめ、ご近所の皆さんが気にかけてくれる環境が、大きな安心につながっています。ぼくも、生まれ育つたひたちなか市で働く一員として、介護の現場から地域を支えていきたいです。



あなたの力を介護の現場で活かしませんか？
ちいすけイバラキ
介護助手養成講座
3月13日(土) 午前10時～午後4時
ワークプラザ勝田
どなたでも
先着30人
無料

ちいすけイバラキ 介護助手養成講座
講座プログラム(予定)
10:00～オリエンテーション
10:30～やさしく学ぶ認知症の理解
11:40～納得！介護保険制度について
13:30～知って安心介護予防
14:40～オンライン事業所見学会&先輩ちいすけインタビュー
15:00～事業所交流会

茨城県福祉人材センターに登録して「ちいすけ」として活躍しませんか？
茨城県社会福祉協議会(県福祉人材センター)では、福祉・介護の仕事に就きたい方に就職先の紹介や相談を行っています。
空いている時間を活用し、自分の生活スタイルに合った働き方ができる介護助手「ちいすけ」の登録も、随時受付しています。

第72回 勝田全国マラソン

1月26日、第72回勝田全国マラソンが開催され、14,899人のランナーが沿道からの温かな声援を受けながら、コースを駆け抜けました。その一部を写真で紹介します。



各種目の優勝者

種目	氏名	出身地	タイム
マラソン 男子	男子総合	古川 大晃	東京都 2:17:28
	40歳代	渡辺 徳	福島県 2:26:13
	50歳代	斎藤 和也	宮城県 2:39:18
	60歳代	高田 福司	静岡県 2:58:20
	70歳代	武田 裕	宮城県 3:27:57
マラソン 女子	女子総合	沼田 夏楠	茨城県 2:44:34
	40歳代	前田 有香	千葉県 3:01:02
	50歳代	廣瀬 光子	東京都 2:54:50
	60歳代	折戸小百合	石川県 3:20:31
	70歳代	牧田あき子	埼玉県 3:50:21
10km 男子	高校	菊地 涼太	茨城県 0:30:55
	39歳以下	岩田 悠希	千葉県 0:30:38
	40歳代	大山 研二	茨城県 0:33:17
	50歳代	小山 豊	茨城県 0:33:31
	60歳代	小松 丘育	福島県 0:37:57
10km 女子	70歳代	野田 延行	東京都 0:39:48
	高校	江シタ コガ	神奈川県 0:32:08
	39歳以下	田村 紀薫	茨城県 0:35:07
	40歳代	川端 英莉	東京都 0:39:25
	50歳代	松本 恭子	千葉県 0:39:38
60歳代	谷 真美	東京都 0:41:41	
70歳代	松下しげ子	千葉県 0:49:09	

市内参加者上位記録 (男子)

種目	順位	氏名	タイム
マラソン	96	荒川 了紀	2:38:42
	159	益子 茂	2:42:39
	192	原田 沙京	2:43:56
高校	16	久下沼 海	0:39:45
	19	大内 優真	0:42:19
39歳以下	22	澤島 岳叶	0:43:53
	8	梶山 拓真	0:32:13
40歳代	22	皆川 祐輔	0:36:31
	30	神永 拓哉	0:37:28
50歳代	4	白石田直樹	0:35:06
	6	横山 雅哉	0:35:48
60歳代	11	川又 嘉	0:37:01
	3	本間 嘉彦	0:35:51
70歳以上	22	根本 智孝	0:41:51
	41	大内 一也	0:44:09
10km	5	野中 一晴	0:39:18
	12	佐藤 直司	0:42:57
	17	四倉 保彦	0:44:02
	7	木村 哲	0:48:36
	16	五十嵐雄一	0:52:07
23	吉田 雅志	0:53:44	

市内参加者上位記録 (女子)

種目	順位	氏名	タイム
マラソン	97	寿々木 彩	3:28:00
	167	綿貫 丹子	3:36:04
	224	長峯野々花	3:43:16
高校	9	久米明日香	0:50:33
	13	助川 春菜	0:53:49
39歳以下	15	久米 樹里	0:58:44
	1	田村 紀薫	0:35:07
40歳代	2	鈴木 樺連	0:35:32
	8	小井戸 涼	0:44:29
50歳代	7	松浦由香里	0:45:44
	8	大内 浩美	0:45:48
60歳代	11	小磯 恵美	0:46:56
	4	安 薫	0:44:00
70歳以上	9	住谷ひとみ	0:48:07
	14	小田川佳子	0:50:11
10km	10	金成みゆき	0:51:40
	11	加藤美砂子	0:52:13
	12	高橋 玲子	0:53:19
	3	齋藤美恵子	0:51:14
	11	飯村 靖子	1:02:07
16	高橋 尚子	1:05:45	

第18回 ほしいも品評会結果発表

1月10日と18日、第18回ほしいも品評会(主催/ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会)が開かれ、日本一のほしいもが決定しました。ニューポートひたちなかファッションクルーズを会場に、約2,000人の来場者が試食・投票を行いました。

18日には、ひたちなか市ほしいもアンバサダーである久保純子さんが特別審査員を務め、1次審査を通過した12品の中から特別審査員賞を選出しました。



たくさんの来場者でにぎわう品評会



ほしいも愛を語る久保純子さん



ほしいもを食べた爪楊枝で投票

【問合せ】農政課☎内線 1333

たまゆたかの部

賞	氏名	地区
金賞	しんあい農園	ひたちなか市
銀賞	萩谷農園	東海村
銅賞	合同会社 遊心	ひたちなか市

べにはるかの部

賞	氏名	地区
金賞	川上 文隆 (株式会社芋園川上)	東海村
銀賞	株式会社オオスガファーム	ひたちなか市
	株式会社テルズ	東海村
銅賞	干し芋工房 風と太陽 (萩野谷 健一)	那珂市
	株式会社 芋助	那珂市
	横須賀 敏行(横須賀農園)	ひたちなか市

希少品種の部

賞	氏名	地区	品種
金賞	株式会社 芋助	那珂市	ほしあかね
銀賞	株式会社オオスガファーム	ひたちなか市	いずみ
銅賞	しんあい農園	ひたちなか市	いずみ

特別審査員賞

賞	氏名	地区	品種
特別審査員賞	しんあい農園	ひたちなか市	いずみ

～あなたの子育て経験を活かしてみませんか～ ホームスタートひたちなか 説明会&講演会



「ホームスタート」とは、妊婦さんや就学前のお子さんのいる家庭を、研修を受けた地域の子育て経験者が無料で定期訪問するボランティア活動です。

説明会&講演会

日時 3月6日☎ 13:00～16:00
場所 ふあみりこらぼ303研修室
講演 「子育て支援、だからあなたが…」
 絵本カフェ「なんだかうれしい」店主 長谷川鈴子氏
定員 先着30人
対象 どなたでも(ボランティア活動に興味がある方)
申込 3月3日☎午後3時までに電話またはGoogleフォームで申し込み



▲詳しくはこちら



▲申込

【申込・問合せ】NPO法人たまり場ぼぽ☎080-4350-4150(平日午前10時～午後4時)
 メール:h_s_hitachinaka@yahoo.co.jp 子ども政策課☎内線7227

ホームビジター(訪問ボランティア)養成講座

日時(全8回)

①	5/15☎	9:30～15:30	「ホームスタートの内容、意義を学ぶ」
②	5/22☎	9:30～16:00	「家庭とはなにか、親とは何か」「子どもの理解」
③	5/29☎	9:30～16:00	「傾聴の意義と方法」
④	6/5☎	9:30～16:00	「家庭で活動する上でのポイント」「ホームビジターの実務」
⑤	6/11☎	9:30～15:30	「問題や悩みのある家庭への理解」「地域連携のために」
⑥	6/18☎	9:30～16:00	「家庭の中で活動する-傾聴と協働の実際-」
⑦	6/25☎	9:30～15:30	「シェアリング・修了テスト」「修了式・交流会」

※第8回の日程は個別相談。日程・場所は変更となる場合があります。

場所 ふあみりこらぼ

対象 次の①～④を全て満たす方

- ①全講座に出席できる方
- ②講座終了後、ホームビジターとして活動できる方
- ③子育て経験のある方 ④市内在住の方

定員 10人程度 費用 無料



▲申込

不育症の検査・治療費を助成します



市は、健康保険適用外の不育症検査や治療を受けた方に、検査・治療費の一部助成を行っています。

今年度の申請は令和7年3月31日☎までです。

■対象となる検査・治療

2回以上の流産等不育症に関する健康保険適用外の不育症検査および治療
 ※入院時の差額ベッド代、食事療養費、文書料、処方箋によらない薬(サプリメント等)、医療機関以外で受けた治療費等は助成対象外です。

■助成内容

1年度に5万円を上限に助成

■助成対象者 次の要件を全て満たす方

- ①医師に不育症と診断され、不育症検査・治療を受けた方
- ②法律上の婚姻をしている夫婦、または事実婚の関係にあること
- ③夫婦のいずれか一方が検査または治療を受けている期間および申請日において市内に住所を有していること(事実婚の場合は、夫と妻のいずれも市内に住所を有していること)
- ④市税の滞納がないこと(市内滞業者)
- ⑤助成金の交付を受けようとする不育症検査・治療について、他の市区町村の助成等を受けていないこと

※県の不育症検査費助成事業による補助金を受けた場合は、助成の対象となる治療費等から県の補助金の額を差し引きます。

■その他

やむを得ない理由により申請期限以内に申請ができない場合は、ご相談ください。

詳しくは市HPでご確認ください。



市HP▶

【申請窓口・問合せ】子ども家庭センター(子ども未来課内)☎内線7263～5



J2水戸ホーリーホック ひたちなか市の ホームタウンPR大使が決定

水戸ホーリーホックは、ホームタウンの15市町村との相互連携と関係強化を目的に、トップチーム所属の選手を各市町村の「ホームタウンPR大使」に任命しています。

4回目となる今回は、草野侑己選手と飯田貴敬選手がひたちなか市PR大使となりました。これから1年間、市のPR活動への協力など、市の魅力発信と一緒に取り組んでいただきます。

ひたちなか市PR大使

FW 11
くさの ゆうき
草野 侑己選手



1996年7月21日生
北海道出身
横浜FCから2023シーズンに加入

DF 6
いいだ たかひる
飯田 貴敬選手



1994年8月31日生
茨城県桜川市出身
京都サンガF.C.から2025シーズンに加入

日立女子陸上競技部 陸上教室開催!

市とホームタウンパートナー協定を締結し、クイーンズ駅伝等で活躍している日立女子陸上競技部の監督・コーチ・選手による陸上教室を開催します。



日時 3月1日(土) 午前10時～正午
受付:午前9時30分～
※雨天中止

場所 市総合運動公園陸上競技場(新光町49)

講師 日立女子陸上部 監督・コーチ・選手

対象 市内在住・在学の小学生および保護者、市内陸上クラブ指導者ほか

定員 小学生60人程度
(指導者や保護者の参加人数に、制限はありません)

費用 無料

持ち物 シューズ、タオル、着替え、飲み物

申込 2月25日(金)までに電話またはFAX、メールで申し込み ※詳しくは、市HPをご覧ください。 市HP▶



【問合せ】 スポーツ振興課☎内線 2112

「食」に関する標語の入賞作品が決定

全国学校給食週間(毎年1月24日～30日)にちなみ、「食」を通して健全な体と心をつくり、食への関心を高めていくことを目的として毎年標語を募集しています。

今回、市内小・中・義務教育学校より4,901点の応募があり、教育長賞1点、学校給食会会長賞4点をはじめ優秀賞14点、入選54点を決定しました。

教育長賞

ごちそうさま あしたのきゆうしよく もう気になつてる

前渡小 2年 鈴木 一十嘉

学校給食会会長賞

さらいでも えいっと一口 あれおいしい

佐野小 6年 佐藤 千晴

向かい合い 笑顔で食べる 給食は 心もおなかも大満足

長堀小 4年 関根 想乃

食べて知る 地元の魅力と 可能性

勝田三中 3年 鈴木 優唯

あげパン グラタン ジェノベーゼ 私をアゲる 推しメニュー

田彦中 1年 荻野 明咲

【問合せ】 保健給食課☎内線 7343～5



SHIO_KAZE 商品取扱店

- ホテルニュー白亜紀
 - 長砂ファーマーズマーケット こそすな
 - ひたちなか温泉 喜楽里別邸
- 詳細は市HPをご確認ください。

市公式noteで連載中

紙面に載せきれない想いや実食レポートなどを掲載しています。



SHIO_KAZE

お土産品磨き上げストーリー vol.16

那珂湊クラフトリキュール

大丸物産(株) (大平4-3-2) ☎272-4016

プロジェクト概要▶



風味と甘さが引き立つ 贅沢な一品

大丸物産は、創業110年以上続く米穀店です。米とほしい米を中心に販売しており、地域の特産品として、品質の高い商品を皆さまにお届けしています。

そんなひたちなか市のほしい米をより多くの方々に広めたいという思いから、今回ほしい米を贅沢に使用したリキュールを開発しました。何度も試飲を繰り返し、ほしい米の風味を活かしながら、甘さが引き立つように試行錯誤を重ねて作りました。パッケージには海のイラストを描き、ラベルにはエメラルドグリーンを採用することで、美しい海を感じるデザインに仕上がりました。ほしい米と海、ひたちなか市ならではの魅力を詰め込んだ商品です。

全国の方々はこの商品を手にとっていただき、地域をさらに盛り上げていきたいと思っています。ほしい米が新しい形で愛されるきっかけになれば幸いです。



大曾根 恵子さん

案内 中小企業労働者共済会融資制度のご案内

ページID 1002739

市中小企業労働者共済会では、労働金庫と会員取引のない中小企業等で働く方々に、融資のあっせんをしています。

対象者 次の条件を全て満たす方

- 市内に1年以上居住 ○同一企業に1年以上継続勤務している方
- 勤務先が労働組合を組織していないか、組織されていても労働金庫との取引がないこと

融資額

- 住宅資金(有担保) 3,000万円以内、(無担保) 300万円以内
- 生活資金(無担保) 300万円以内
- 教育資金(無担保) 300万円以内

優遇制度

- ①市が信用保証料を補給(5年限度)
- ②市が住宅資金(有担保)の利子を補給(年1%以内・3年限度)

**【問合せ】中央労働金庫 勝田南支店 ☎ 275-2000、勝田支店 ☎ 285-4770
商工振興課 ☎ 内線 1342**

募集 市営住宅入居者募集

5月 8月 11月 2月

ページID 1006347

	定期募集	随時募集
申込期間・選考方法	2/10(月)～26(金) ※申込多数の場合抽選	2/10(月)～先着順
申込条件	市内に住所または現在の勤務先があり、収入基準などに該当する方 ※過去に住所を有していた方も可。申し込みは1世帯1部屋。 複数の部屋を申し込むことはできません。また、定期募集と随時募集の両方に申し込むこともできません。	
申込場所	住宅課(市企業合同庁舎2階)	
抽選会・説明会	2/28(金) 14:00～ 市役所第3分庁舎2階	
入居日	R7.4/21(月)～5/2(金)	入居申込日から最短で1カ月後
注記	募集する住宅は、住宅課窓口で配布の「市営住宅入居申込みの案内」をご覧ください。市HPからもダウンロードできます。	
問合せ	住宅課 ☎ 内線 6212、3	



介護認定・障害等のある方へ 外出支援サービス「福祉有償運送」

福祉有償運送は、要介護や障害等の理由で電車やバスなどの公共交通機関を一人で利用できない方を対象に、NPO法人や社会福祉法人等が国の登録を受けて、通院や買い物などの外出を支援する有償の送迎サービスです。

利用には事前登録が必要です。

対象者

次の①～④のいずれかで、公共交通機関を一人で利用できない方

- ①身体障害、精神障害、知的障害のある方
- ②介護保険の要介護・要支援認定を受けている方
- ③介護保険の基本チェックリストに該当している方
- ④肢体不自由、内部障害等がある方

料金

おおむね「タクシー料金の8割程度」。その他、迎車料金・介助料金・待機料金・添乗料金等がかかります。

申込

各実施団体で受け入れ状況や料金が異なりますので、詳しくは実施団体に直接問い合わせください。

実施団体

団体名	住所	電話番号	運転ボランティア募集
(一社) ひめの (NPO) まほろば (ヘルパーステーションゆい)	釈迦町17-19 高野142-41	212-5239 219-8868	● ●
(NPO) たすけあいネット民の会	那珂市中台 481-7	295-9002 352-1232	●
(NPO) 生活支援ネットワークこもれば	津田2031-797	273-8897	●
(社福) 北養会(北勝園) ※利用要件あり	津田2093-1	272-1178	●
(社福) 孝友会(サンフラワーひたちなか) ※利用要件あり	長砂633-1	285-9288	

※運転ボランティアの要件など詳しくは、各実施団体に問い合わせください。

【問合せ】高齢福祉課 ☎ 内線 7231～5

住民票や印鑑登録証明書等は全国のコンビニ等で取得できます

ページID 1003491

ページID 1014396

マイナンバーカード(個人番号カード)を利用して、コンビニエンスストア等のマルチコピー機から各種証明書を取得できます。

取得できる証明書	○住民票の写し ○印鑑登録証明書 ○戸籍の附票の写し ○住民税課税証明書 ○所得額証明書	1通 300円
	○戸籍全部・個人事項証明書	1通 450円
利用時間	6:30～23:00 ※システムメンテナンス日(不定期)は除く	

コンビニ交付の利用方法

1 マルチコピー機の画面で「行政サービス」をタッチ

2 マイナンバーカードをカードリーダーにセット
証明書交付市区町村を選択

3 暗証番号(数字4桁)を入力する
必要な証明書・部数などを選択し、手数料を納付

4 証明書が発行されます
証明書とカードの取り忘れには要注意!

■らくらく窓口 マルチコピー機の操作が不安な方は、ご利用ください。

場所 本庁市民ホール

持ち物 マイナンバーカード ※暗証番号(数字4桁)が必要です。

【問合せ】市民課 ☎ 内線 1176

令和7年度 市営自転車駐車場定期使用の申込が始まります

4月から元町・勝田駅東口・勝田駅西口自転車駐車場(以下「駐輪場」)の定期使用を希望する方を対象に、抽選を行います。

申込期間 2月28日(金)午前9時～3月13日(金)午後5時

申込方法 ○電子申請(二次元コードより)

○各駐輪場窓口(午前6時～午後9時)

※減免制度を利用する方は手帳等の確認があるため、駐輪場窓口で申し込みください。

抽選方法 コンピューターによる抽選

利用期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

※空き状況や利用料金など、詳しくは市HPをご覧ください。

注記 ○抽選後に空きが生じた場合は、3月24日(月)午前6時～各駐輪場窓口で先着受付。同時に、満車になった駐輪場の空き待ち予約受付を行います。

○原動機付自転車の定期使用は、例年申込件数が募集台数を超えないため抽選を行いません。登録を希望する方は、駐輪場窓口で直接申し込みください(勝田駅東口駐輪場を除く)。

当選発表 3月19日(金) 午後5時 ※市HP、各駐輪場窓口に掲載

■当選者は利用申請が必要です

当選した駐輪場	申請受付日	受付時間	会場
勝田駅東口	3月22日(土)	13:30～15:30	ふあみりこらぼ 303 研修室
勝田駅西口			ふあみりこらぼ 304 研修室
元町	1階	9:15～11:30	ふあみりこらぼ 304 研修室
	2階	13:30～15:30	
	3階	9:15～11:30	

※必要書類等につきましては、市HPでご確認ください。駐輪場および階ごとに受付時間・会場が異なります。車でお越しの方は、石川運動ひろば駐車場をご利用ください。

**【問合せ】元町駐輪場 ☎ 275-0210 勝田駅東口駐輪場 ☎ 274-5455
勝田駅西口駐輪場 ☎ 275-6624**

案内

「本人通知制度」が開始しました

住民票の写しなどの不正請求・不正取得を抑止するとともに、個人の権利の侵害防止を図るため、「本人通知制度」が開始しました。住民票の写しなどを本人の代理人(委任状持参)や第三者に交付した場合、事前に登録した方に対して、証明書を交付したことを郵送で通知します。詳しくは市HPをご覧ください。問合せ 市民課 ☎内線 1175 市HP ▶

県民交通災害共済 2月3日(月)から加入受付開始

交通事故による災害を受けた場合に、災害の等級に応じて見舞金を給付します(車両損傷等は対象外)。対象 ①市内に住民登録のある方 ②市内の事業所に勤務する方(団体扱い) 費用 大人900円、中学生以下500円 共済期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日 問合せ 生活安全課 ☎内線 3212 市HP ▶

県民交通災害共済出張受付

コミュニティセンターロビーで出張受付します。場所・日程 ○前渡コミセン 2月26日(木) ○佐野コミセン 2月27日(金) 受付時間 午前10時～正午、午後1時～3時 問合せ 生活安全課 ☎内線 3212

土ほこり防止対策にご協力を

例年、春先の強風による土ほこりの相談が市に多数寄せられます。市で配布した規格外麦種子を受け取った生産者の方は、畑に麦をすき込む時期を可能な限り遅らせるようご協力をお願いします。また、規格外麦種子配布は、毎年8月下旬に実施しています。問合せ 農政課 ☎内線 1332

助け合い・支え合い応援助成事業「あいあい助成金」

福祉活動を行う市内の施設・団体に、事業費・活動費を助成します。対象団体 市内の福祉活動を行う法人(福祉施設等)または法人格を持たない民間の団体(ボランティアグループ、障害者団体、高齢者クラブ、民間学童クラブ等) ※諸条件有り 対象事業 令和7年10月～12月に市内で行う下記のいずれかの事業 A.福祉ニーズを持つ地域住民を支援する事業 B.福祉施設または団体と、地域住民の連携や交流等を目的とした事業 C.市民全員を対象とした福祉イベントや啓発事業 助成金額 AまたはB…10万円、C…15万円 申請方法 3月21日(金)～4月11日(金)に、所定の申請書類(市社協HPからダウンロード)に記入の上、市共同募金委員会(社協内) ☎274-5135 社協HP ▶

いばらき県央地域 オンライン合同企業説明会

日時 3月6日(木)、7日(金) 両日午後1時～4時 ※オンライン開催 内容 ▼1部 各企業プレゼンテーション ▼2部 各企業ブース訪問(20分×5回) 参加企業は各日約45社 対象 県央地域9市町村内の企業に就職を希望する令和8年3月卒業予定の学生および既卒者 費用 無料 申込 3月5日(木)午後6時まで 申込 ▶

里親制度説明会(無料)

日時 3月2日(日) 午後2時～4時(午後1時40分受付開始) 場所 内原同仁会子どもセンター(水戸市小林町1186-84) 内容 里親制度の説明、体験談ほか 定員 50人 申込・問合せ 児童家庭支援センターあいびー・新山 ☎291-3770、メール: satoriku@doujinkai.or.jp

ITサポートセンターをご利用ください

ページID 1001728 パソコンやスマホの初歩的な操作に関する相談窓口として、ITサポートセンターを無料で開設しています。



開設日時 (木)～(土) 午前10時～正午、午後1時～5時 ※月(祝の場合は翌日)、(祝)休業 場所 ワークプラザ勝田 対象 市内に居住・通勤・通学している方 問合せ ITサポートセンター ☎354-8585 市HP ▶

水戸市いっせい防災訓練に伴うメール配信

「水戸市いっせい防災訓練」に伴い、水戸市近隣地域で防災行政無線の放送や緊急速報メール(エリアメール)を受信する可能性がありますので、ご了承ください。訓練日時 2月18日(火) 午前11時5分 問合せ 水戸市防災・危機管理課 ☎232-9152

航空機の飛行について

日時 2月19日(水)(予備日:2月20日) 午後1時～5時30分 場所 陸上自衛隊勝田駐屯地および周辺上空 機種・機数 UH-1ヘリコプター1機 連絡先 陸上自衛隊施設学校 ☎274-3211

子育て

子育てに関する相談・教室

母子保健相談(要申込) 日程 3月3日(月)、14日(金) 受付時間 午前9時30分～10時30分 内容 身体計測、保健・栄養・歯科相談 対象 生後3カ月～幼児 持

ち物 母子健康手帳、タオル、オムツ ※電話相談は随時受付中

離乳食教室(要申込)

日程 3月21日(金) 受付時間 ①午後1時30分～45分 ②午後2時30分～45分 内容 離乳食作りの講話・試食、希望者は栄養相談 対象 4～6カ月の乳児がいる保護者 定員 各10組 持ち物 母子健康手帳、バスタオル

プレパパ・プレママ教室後期(要申込)

日程 3月14日(金) 受付時間 ①午後1時20分～30分 ②午後3時～10分 内容 DVD上映、お風呂の入れ方実習、パパの妊婦体験(希望者) 対象 市内在住で妊娠中期以降の妊婦(同伴者1人) 定員 各10組 費用 無料 持ち物 母子健康手帳、バスタオル、テキスト 申込 2月14日(金)正午～

★共通 場所 ヘルス・ケア・センター

申込 子育て支援アプリ「母子モ」をダウンロードして申し込み 問合せ 子ども家庭センター母子保健担当(子ども未来課内) ☎229-1157(直通) 母子モDL ▶

交通遺児支度資金を支給します

ページID 1005126 支給要件 市内在住の交通遺児(交通事故により両親またはその一方を亡くしたお子さん)で次のいずれかに該当する方 ○中学校または高等学校へ進学する方 ○中学校または高等学校を卒業し、就職する方 支給金額 ▼進学 1人20,000円 ▼就職 1人30,000円 提出書類 交通遺児支度資金申請書(子ども政策課窓口で記入)、合格通知書等の写し(進学の場合)、事業主の発行する勤務先の証明書(就職の場合) 申請期限 3月14日(金) 申込・問合せ 子ども政策課 ☎内線 7223 市HP ▶

図書館インフォメーション 中央 ☎273-2247・那珂湊 ☎263-5499・佐野 ☎270-3811 3館共通 3月の休館日 3日(日)、10日(日)、17日(日)、24日(日)、27日(水)、31日(日) 中央 2/22(土) 14:00～ かつたおはなしの会(幼児・小学生向け) 2/23(日) ①11:00～ ②14:30～ こどもえいがかい アニメ「うっかりペネロペ～ペネロペ、かずをかぞえる編～」(30分) 那珂湊 2/22(土) 11:00～ おはなしの会「ぼっけ」(幼児・小学生向け) 佐野 2/18(火) 11:00～ おひざでくおはなしかい(0～2歳の親子向け) 2/28(金) 15:30～ おはなしの会(幼児・小学生向け) PICK UP 中央 講座 あなたの知らない「ほしいもの世界、～聞いて食べて魅力再発見～」 日時 3月9日(日) 午後1時30分～3時30分 場所 視聴覚室 講師 ほしいも愛好家 小松亜子氏、ほしいも村飛田勝治農園 飛田勝治氏 定員 20人 申込 2月14日(金)～電子申請または電話 那珂湊 文芸らいぶ 照明と音響を駆使して、舞台演出的な文芸作品の朗読会を開催します。 日時 3月29日(土) 午後1時30分～3時30分 場所 視聴覚室 内容 梶井基次郎「檸檬」朗読、江國香織「デューク」朗読ほか 出演 塩谷亮氏(水戸芸術館ACM劇場専属俳優)、朗読・語りの会「いっば!」 定員 25人 申込 3月5日(木)～

訪問看護について グリーンハウスひたちなか 坂本 はるみ 訪問看護とは、病気や障害を持った方が住み慣れた地域で、その人らしく療養生活を送れるよう、看護師などが自宅や施設を訪問して支援するサービスです。療養生活を送る上で、体調の変化など、気になることを気軽に相談できます。 当訪問看護ステーションには、摂食嚥下認定看護師(「食べる」「飲み込むこと」を支援するプロフェッショナル)という資格を持つ看護師が在籍しています。「食べる」ことは、健康な体を作ること、コミュニケーションを取りながら楽しい時間を作ることなど、生活の中でとても大切な機能です。 しかし、加齢や病気による影響で安全に食事を摂取することが難しくなることがあります。食べられなくなることは、本人にとっても、家族にとってもつらいことです。摂食嚥下認定看護師は、在宅でそれぞれの飲み込み具合をみて、楽しく口から食べることを支援しています。 今の在宅医療には、病院でなくてもできることがたくさんあります。まずはお気軽にご相談ください。 【問合せ】高齢福祉課 在宅医療・介護連携推進室 ☎内線7235

募集

介護教室(無料)

■口腔衛生の重要性について
日時 3月18日(㊄) 午前10時30分～11時30分
場所 特別養護老人ホームさわの森
対象 在宅で介護をしている家族、高齢者介護に関心のある方
定員 先着20人
申込 さわの森 ☎ 354-3711

男女共同参画講座(無料)

■どうするお墓!?～今どきのお墓事情～
日時 3月6日(㊄) 午後1時30分～3時30分
場所 ふあみりこらば
講師 (社)日本エンディングサポート協会
対象 市内に居住、通勤、通学する方
定員 20人
※応募多数の場合は抽選
持ち物 筆記用具
申込 2月21日(㊄)までに電子申請または女性生活課 ☎ 内線 3234

射撃場跡地を歩こう in 国営ひたち海浜公園

水戸射撃場がなぜ公園に生まれ変わったのか、市の歴史と一緒に学びましょう。
日時 3月9日(㊄) 午前10時～11時頃
※雨天中止
場所 国営ひたち海浜公園
対象 小学4～6年生
定員 20組
※児童1人と保護者1人で1組。申込多数の場合抽選
費用 無料
※入園料・駐車料金は自己負担(中学生以下無料)
申込 2月19日(㊄)までにネット
問合せ 青少年課 ☎ 272-5883

公立学童クラブ 有償ボランティア募集

公立小学校・義務教育学校内の学童クラブで活動する、放課後児童支援員(有償ボランティア)を募集します。

対象 健康で、子どもの育成に意欲がある方
謝礼 1時間あたり1,005円程度を予定、距離に応じて交通費の支給あり
申込 3月7日(㊄)までに、履歴書を持参または郵送で青少年課 ☎ 272-5883(石川町11-1)

青少年団体会員募集

■ボーイスカウトひたちなか第1団
対象 就学1年前～20歳の男女(指導者も含む)
申込 横川 ☎ 273-9765、磯崎 ☎ 090-4136-6385

■ガールスカウト茨城県第14団
対象 就学1年前の女子～成人女性
申込 メール: ibaraki14.hitachinaka@gmail.com

■ひたちなかリーダーズクラブ
対象 市内に在住・在学する中・高校生
申込 メール: hlc.smile@gmail.com

■ひたちなか少年少女発明クラブ
対象 新小学3年生～新中学2年生
※兄弟等はそろって入会できるよう考慮
定員 先着55人
費用 年会費5,000円(教材費・傷害保険等)
申込 3月9日(㊄)午前10時～正午に、ふあみりこらばで受付
問合せ 稲田 ☎ 090-1552-6215

効果的なWeb求人サポートセミナー受講者募集(無料)

日時 3月4日(㊄) 午後1時30分～3時30分
場所 ひたちなか商工会議所
内容 採用難時の人材確保のポイントや、市内企業の採用活動を前に進めるヒントを伝えるセミナー
申込 商工振興課 ☎ 内線 1341,2

シルバー人材センター会員募集

■入会希望者説明会 毎月第2(㊄)
■入会手続き会 毎月第3(㊄)
持ち物 免許証サイズ顔写真2枚、ゆうちょ銀行口座番号・届出印、身分証明書
※3月までの入会は年会費無料
★共通 時間 午後1時30分～

場所 市総合福祉センター 対象 市内在住で60歳以上
問合せ シルバー人材センター ☎ 273-4727

県障害者スポーツ大会参加者募集(5月開催)

令和7年度県障害者スポーツ大会個人競技への参加者を募集しています。申込方法等は県障害福祉課HPをご覧ください。
問合せ 県障害者スポーツ文化協会 ☎ 301-3375
FAX 301-3378

精神保健福祉の基礎講座

日時 3月15日(㊄) 午前10時15分～午後3時30分
場所 地域活動支援センターふわり(馬渡558-1)
内容 精神保健福祉の基礎的な知識について
講師 県立こころの医療センター 中村恵医師
費用 無料
申込 3月7日(㊄)までに、電話で地域活動支援センターふわり ☎ 219-8155(平日のみ、申込者には後日資料を郵送)

ひたちなか市HPで貴社の宣伝をしてみませんか

ページID 1001512
バナー広告を掲載することで、市の情報を調べる多くのネットユーザーを自社のHPに誘導でき、事業の「知名度アップ」や「営業内容の宣伝」などが期待できます。詳しくは市HPをご覧ください。
掲載料金 ▼市内事業者 1枠月額5,000円
▼市外事業者 1枠月額10,000円
※3カ月以上の掲載には長期掲載割引あり
申込・問合せ デジタル推進課 ☎ 内線 2214



▲市HP
バナー広告掲載箇所▶



相談

各種保健相談(要申込)

■心の健康相談
日程 3月3日(㊄) 受付時間 午後1時30分～3時30分
対象 ひきこもりなど、心に悩みを持ち、医師の診断を受けていない本人と家族
相談員 精神保健福祉士
■健康・栄養・歯科相談
日程 3月17日(㊄) 受付時間 午後1時30分～2時30分
対象 生活習慣病や栄養、口腔衛生について相談したい方
★共通 場所・申込 ヘルス・ケア・センター ☎ 276-5222

暮らしとこころの相談会(無料)

解雇や賃金未払いなどの労働問題、生活保護、債務などの生活問題などに弁護士が相談に応じます。
日時 3月4日(㊄) 午後1時30分～4時
※要予約
場所 茨城県弁護士会館(水戸市大町2-2-75)
内容 面談相談(1人30分)
定員 先着5人
申込 2月17日(㊄)午前10時～正午、午後1時～4時
水戸相談センター ☎ 227-1133
問合せ 茨城県弁護士会 ☎ 221-3501

ひたちなか警察署からのお知らせ

■～オウム真理教による事件を風化させないために～
オウム真理教は、かつて宗教法人を隠れ蓑にしながら武装化を図り、5,800人以上が被害に遭った地下鉄サリン事件など、数々の凶悪事件を引き起こしました。現在も「Aleph」や「ひかりの輪」に名前を変えて活動し、事件を知らない若い方々を対象に、ヨガや占いなどの話を持ち掛けて勧誘活動等を行っています。望まない勧誘を受けた方は、警察にご相談ください。
相談先 茨城県警察本部 ☎ 301-0110、ひたちなか警察署 ☎ 272-0110

となりのまちから

第25回かさまの陶雛～桃宴～

25回目を迎えるかさまの桃宴。陶の小径とギャラリーロード、道の駅かさまを中心に手作りの陶雛が笠間の早春を彩ります。笠間ならではの雛まつりを、ぜひお楽しみください。
日 3月3日(㊄)まで
場 道の駅かさま(笠間市手越22-1)、市内各所



問 (一社)笠間観光協会 ☎ 0296-72-9222

イベントカレンダー

2月10日～3月10日



Table with 2 columns: Date, Event Name. Includes dates for 2月 (Feb) and 3月 (Mar).

Table with 2 columns: Date, Event Name. Includes dates for 2月 (Feb) and 3月 (Mar).

PICK UP
企画展 「楽しいひな祭り」
2/15(㊄)～3/3(㊄)
9:00～17:00
那珂湊支所展示室



2月の納期限

- 2/28(金)
●固定資産税・都市計画税4期
●国民健康保険税8期
●後期高齢者医療保険料8期
●介護保険料8期
●し尿処理手数料4期(口座振替は2月25日(㊄))
●下水道事業受益者負担(分担)金4期(口座振替は2月25日(㊄))



自分を信じて コートに立つ

大島中学校で全国中学校バスケットボール大会ベスト8に入賞。「中学時代は思い出だらけ」と目を細めるのは、バスケットボール女子日本リーグ(Wリーグ)のENEOSサンフラワーズに所属する星杏璃選手です。

「強豪校のように特別な練習メニューはありませんでしたが、大会前は同級生5人で練習後に体育館を借りて、ひたすらシューティングをやりました。楽しくやりつつも、勝ちにこだわりました。小学校からずっと一緒にプレーしてきた5人と、中学の最後で全国大会に出場できて、本当に感慨深かったです。今でもみんな仲良しだし、いつも応援してくれるんです」と笑います。

大島中学校から昭和学院高校へ進学。ENEOSサンフラワーズに加入したことについて、「3年目まではほとんど試合に出れず、きびしい時期も過りましたが、



若いうちからレベルの高い環境に身を置くことで、多くの経験を身につけることができたし、競争力の高いチームでより成長できたと思います」と話し、「高校3年生のとき、進路を迷っていた私にWリーグの道を勧めてくれた顧問の先生に感謝しています」と背中を押してくれた恩師への思いを口にします。

Wリーグ4年目となる2022シーズンには、チームの主力として大きく活躍し、リーグ優勝にも貢献。この活躍が評価され、日本代表に招集された星選手ですが、2024年に左膝前十字靭帯を断

裂する大けがを負います。その後、懸命なリハビリの末、昨年10月の試合で復帰を果たした星選手。「このけがを乗り越えられたら、もっとパワーアップした自分になれると信じていました。そう思い続けることができたのは、チームメイトや家族、同じ施設で一緒にリハビリを乗り越えた他競技の選手のおかげです」と振り返ります。

ひたちながが生んだオールマイティプレイヤーは、さまざまな出会いを力に変えて、力強く華麗に前進し続けます。

星 杏璃 #59

星 杏璃さん(24)

ひたちなか市出身。外野小学校、大島中学校を経て、昭和学院高等学校卒業。2019年にENEOSサンフラワーズに入団。帰省時は、実家で愛犬ノエルとアポロと一緒に遊ぶのが癒し。

夢 輝く子どもたち / 勝倉小学校 6年 床井 愛奈さん

笑顔で寄り添える看護師に

私の将来の夢は看護師になることです。病気やけがでつらいときに行く病院は、私にとって苦手な場所でした。でも、どんな時でも看護師さんは優しく接してくれたり、励ましてくれたり、心の支えになってくれました。今では看護師さんにあこがれをいただくようになりました。

私は、学校で低学年の子と一緒に遊んだりすることが多く、人のお世話をすることが好きです。友達や自分より小さい子が困っていると、声をかけてあげるようにしています。その子が笑顔になると私もうれしい気持ちになり、人のためになることに喜びを感じます。

春からは、中学生になります。勉強も難しくなり、部活も始まります。何事にも目標を持って全力で取り組んでいきたいです。そして、将来、優しい看護師になれるよう、努力していきたいです。



ここが好き
ひたちなか

夕日に照らされた那珂川はキラキラしています。輝く川を見ながら散歩やランニングをするのが大好きです。心が癒されます。

ホームページ連携でらくらく検索

ページID 1000038

市HP ▶ 各記事に記載されている「ページID」を、市HPの「ページID検索」に入力して検索すると、簡単に目的のページを探ることができます。

